

ISO 9001
ISO 14001
全社登録

Feel The Color

きれいな水、
飲んでいただけますか。



太陽光線遮断形外面用コーティング材
FRP製貯水槽内藻発生防止システム

SUN-CUT MILD SYSTEM

サンカットマイルドシステム



神東塗料

きれいな水、飲んでいますか？

弊社は長年、サンカット(SUN-CUT)システムにより

FRP製貯水槽外面に塗装することによって、貯水槽外面の保護に加えて

藻の発生を促す太陽光線を遮断し、貯水槽内の水の汚染を防止してきました。

サンカットマイルドシステムはこの長年培ってきたサンカットシステムの技術を基に、

省工程、高耐候性、環境対応を付加した進化した塗装システムです。

衛生的で、きれいな水を確保するためにもぜひ、

サンカットマイルドシステムの塗装をお奨めいたします。



サンカットマイルドシステムの特長

1 太陽光線の遮断効果が高い

サンカットPマイルドに配合された鱗片状の顔料が太陽光の透過を防ぎます。

2 作業性がよい

従来のサンカットFは1日に2回塗装する必要がありましたが、サンカットマイルドシステムではその必要がありません。

3 温度低減

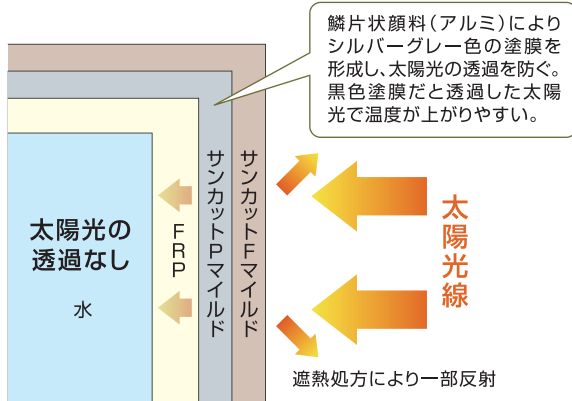
サンカットFマイルドは遮熱処方を施しております。更に、サンカットPマイルドは、黒色ではなくアルミニウムグレー色であるため、貯水槽表面の温度上昇を抑制することで水槽内の水温上昇を抑制し、安定した水質の維持が期待できます。

4 超耐候性

サンカットFマイルドはふっ素樹脂塗料(4フツ化)であるため高耐候性を有します。

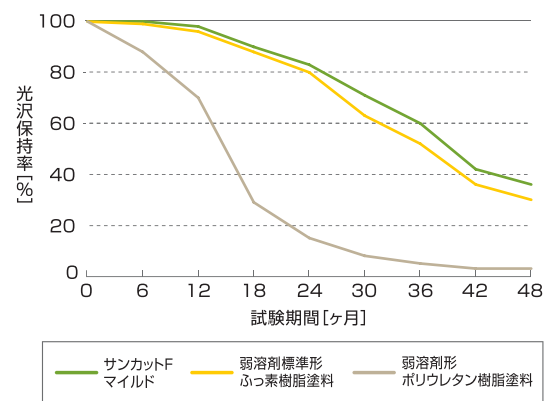
サンカットマイルドシステムの太陽光線遮断効果

サンカットシステム施工の場合



サンカットマイルドシステムの耐候性

■屋外暴露試験(宮古島)



商品構成

品 名	荷 姿		色 相	備 考	
				混合比	使用可能時間
サンカットPマイルド	4Kセット	主 剤 3.6K 硬化剤 0.4K	アルミニウムグレー	主 剤 / 硬化剤 9 / 1	2時間 (30℃)
サンカットFマイルド	4Kセット	主 剤 3.5K 硬化剤 0.5K	ベージュ クリーム	主 剤 / 硬化剤 7 / 1	4時間 (30℃)
塗料用シンナー	4L		—	サンカットPマイルドおよび サンカットFマイルド用希釈シンナー	

サンカットFマイルド標準色



※この見本品は印刷インキですので実際の色とは異なります。
日本塗料工業会発行の塗料用標準見本帳をご覧ください。

5 省工程

サンカットFマイルドは厚膜タイプのため、2工程で太陽光線遮断効果と高耐候性が得られます。

6 旧塗膜の適正幅が大きい

サンカットPマイルド、サンカットFマイルドともに、弱溶剤形のため旧塗膜を侵し、リフティング等の不具合を生じることがありません。

7 FRP素材の保護

サンカットマイルドシステムを塗装することによって、FRPから露出するガラス繊維の飛散を防ぎます。

8 鉄部塗装が可能

サンカットPマイルドはFRP面だけでなく、貯水槽架台等の鉄部、亜鉛めっき面等にも塗装することができます。

サンカットマイルド塗装仕様

工 程	塗 料 名 (希釈剤)	希釈率 (%)	使用量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	素地の表面状態に応じて適切な目のサンドペーパー等（＃100～＃280程度）で目粗し処理後、清掃する。 塗替えの場合はサンドペーパー、スクレーパー等で、劣化塗膜及び表面の汚れ等を除去し清掃する。 活膜及びFRP露出面はサンドペーパー等（＃280程度）で目粗しを行う。					
下塗り	サンカットPマイルド (塗料用シンナー)	5～10	0.18	1	1日～7日	はけ・ローラー
上塗り	サンカットFマイルド (塗料用シンナー)	5～10	0.20	1	—	はけ・ローラー

※貯水槽内面塗装（FRP製、鉄製、コンクリート製）には「チョイスコート」をご使用ください。

注意事項

- サンカットPマイルド、サンカットFマイルドは2液形塗料です。主剤と硬化剤は十分に混合してからご使用ください。
- 主剤、硬化剤の混合後の可使用時間はサンカットPマイルド2時間(30℃)以内、サンカットFマイルド4時間(30℃)以内です。
- サンカットPマイルド塗装後、塗りムラによる透けがないか確認してからサンカットFマイルドを塗装してください。
- サンカットマイルドシステムは貯水槽の架台等の鉄部にも長期さび止めシステムとして使用可能です。
その場合はワイヤブラシ等でさび、劣化塗膜を除去し、表面を清掃してから塗装してください。
- シーリング材上およびその周辺の塗装はハジキが発生することがあります。
- エッジなど透けやすい部分は、増し塗りしてください。

一般的な注意事項

施工上の注意事項

① 塗料の混合について

1. 2液混合形塗料(主剤:硬化剤)ですので、所定の主剤および硬化剤を使用し混合比を守って均一混合の上、塗装してください。

② 素地調整について

1. 塗装前にはサンドペーパー等で入念に目粗しを行った後、ケレンカスをウエス拭きなどで十分除去し、ラッカーシンナー等で脱脂を行ってください。
2. 亜鉛めっき面に塗装の際は適切な素地調整を行ってください。
3. 焼付け塗装面に塗装の際は十分な目粗しを行い、下塗りとして「ネオゴーサーマイルド下塗」を塗装してください。

③ 施工上の注意点

1. 希釈には弊社「塗料用シンナー」をご使用ください。他のシンナーをご使用になるとチヂミ等の不具合が発生することがあります。また、ラッカー系旧塗膜の塗替え時にはチヂミ等の不具合が発生することがありますので、事前にご確認願います。
2. 塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーをご使用ください。
3. 主剤:硬化剤の混合後、使用可能時間内に使用してください。混合後、長時間経過した塗料を使用すると塗膜性能低下の可能性があります。
4. 開缶後、直ちに密栓する様にしてください。空気中の水分などの影響により増粘する場合があります。
5. 乾燥過程において降雨等により白化することがあります。その場合、白化部分を軽く研磨する等の処置を行ってください。
6. 上塗りに強溶剤形塗料を使用しないでください。
7. 使用量は素地状況や被塗物の形状等により変わる場合があります。

8. エマルジョンパテの使用は避けてください。不具合発生の原因となります。

9. ゴムパッキンやシーリング材などの上に塗重ねることは不具合発生元ですので避けてください。やむを得ずシーリング材上に塗重ねる場合は「アンチフリーダーS」をシーリング材上に塗装した上に塗重ねてください。

使用上の注意事項

(1) 硬化剤について

- 硬化剤は湿気の影響を受けやすいため、保管時の水分等の混入には十分注意するとともに開缶後は全量使い切るようにしてください。
- 硬化剤の混合割合(重量比)は正確に行ってください。

(2) 粘度調整について

- 弊社塗料用シンナーで塗装粘度まで希釈してください。
- 希釈割合は、塗装方法、施工条件によって異なります。事前にあらかじめ塗りをして、塗装条件を確認してください。

(3) 塗装について

- 降雨、除雪時または直後などの高湿時、気温の変化による結露発生が予想される場合は施工を避けてください。
- 温度5℃以下、湿度85%以上は施工を避けてください。

(4) 安全衛生

- 有機溶剤中毒予防規則では第3種溶剤に属します。換気と火気には、十分注意してください。
- 作業者は保護具を着用し、塗料が直接皮膚に触れない様注意してください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください



本 社
〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

東京事業所
〒136-8611 東京都江東区新木場四丁目3番17号
☎(03)3522-2111(代) FAX(03)3522-2150(代)



●製品に関するお問い合わせ

北海道営業所 ☎(0123)32-0431(代) FAX(0123)34-6199(代)
東北営業所 ☎(022)285-7915(代) FAX(022)285-7813(代)
東京営業所 ☎(03)3522-1672(代) FAX(03)3522-1678(代)
静岡営業所 ☎(054)245-0135(代) FAX(054)247-4091(代)
北陸営業所 ☎(076)262-1305(代) FAX(076)262-1315(代)

名古屋営業所 ☎(052)612-0293(代) FAX(052)612-0318(代)
大阪営業所 ☎(06)6426-3763(代) FAX(06)6429-6268(代)
中国営業所 ☎(082)264-6822(代) FAX(082)264-6821(代)
四国営業所 ☎(087)841-1251(代) FAX(087)843-3108(代)
九州営業所 ☎(092)472-2222(代) FAX(092)473-5777(代)